

○各分掌

教務部		評 価	考 察
個々の生徒の履修状況、学習状況を把握し、適正な成績処理・管理を行う		3.3	各分掌の平均は3.2～3.4でおおむね良好と言える。平均の2.5を下る数値はなく、評価1もないが、上記重点事項と同様にICT関連が2.7である。進路の在宅・サポート校生への指導機会が2.9、生徒指導の基本的マナーについてが2.8となった。評価3の「おおむね達成できている」に若干不足していることになる。進路と生徒指導の同項目については、保護者アンケートで進路が9クラス中4クラスで3点未満、生徒アンケートで生徒指導が同じく4クラスとなっている。次年度に向けての対策を講じる必要がある。3.5以上は5項目ある。次年度はさらに高得点となるように工夫していかなくてはならない。
学校行事や特別活動を計画的に実施し、目標の達成度を適切に評価する		3.2	
ICTの効果的な利活用を模索し教育活動に利用できるようにする		2.7	
生徒・保護者・教員の転編入相談や個人相談に丁寧に対応し、適切に処理する		3.6	
		3.2	
進路指導部		評 価	
各学年に応じた進路情報を提供し、早期に目標設定ができるよう指導を行う		3.3	
3年生は早期に面談を実施し、三者面談までには具体的な進路希望を決定させる		3.3	
進路決定に向けての準備（小論文・面接・履歴書など）を計画的に進める		3.3	
在宅生・サポート校生の進路指導について、指導の機会を創出し、進路保障の充実を図る		2.9	
		3.2	
生徒指導部		評 価	
挨拶、言葉遣い、時間の遵守など基本的なマナーを身につけた生徒を育てる		2.8	
生徒会活動等を通して、目的意識をもって主体的に活動する生徒を育てる		3.2	
諸活動での生徒の安全に留意し、生徒が安心して活動できる環境をつくる		3.3	
教育相談部・学年部との連携を図り、組織的な支援を行う		3.5	
		3.2	
教育相談部		評 価	
学年との連携を密に行い、生徒の変化についての早期発見・対応を行う		3.3	
SC、SSWとの情報共有を密にして、個別の支援計画による適切な支援を行う		3.5	
ユニバーサルデザインの授業実施と諸活動を取り入れ、その効果を次につなげる		3.1	
教育・医療・福祉等関係機関との連携を密にして、きめ細やかな指導を行う		3.4	
		3.3	
未来教育推進室		評 価	
未来教育推進室の活動を通じ、こころ未来高等学校の教育の充実・発展に寄与する		3.4	
新規に連携校の開拓を行うとともに、夢未来高等学院への的確な連携・支援を行う		3.4	
動画配信等の工夫改善や通信教育連携協力施設での面接指導の充実に努める		3.4	
メディア（SNS等含む）・ホームページ等を活用した広報活動を充実する		3.5	
		3.4	
教育環境		評 価	
生徒・来校者が快適に過ごせるよう、教職員自らが気持ちよい挨拶を心がける		3.5	
施設・設備の安全点検や補修を定期的に行い、教育環境の保全に努める		3.3	
校内巡視による清掃状況、掲示物点検を徹底し、環境美化に努める		3.4	
		3.4	